

T/Flecs^{ディフレックス} 照明器具個別制御システム仕様変更のご案内

新機種・新機能追加により、器具接続台数とシステム仕様が変更になりました。

T/Flecsは照明器具に通信機能を持たせ、それぞれの明かりを個別にコントロール。

点灯・消灯・調光エリアを自由に設定して効果的な省エネを実現できる照明器具個別制御システムです。

新機種

通信機能を搭載したT/Flecs専用照明器具のラインアップ拡大。
オフィスから工場・倉庫や店舗など、さまざまなシーンに対応。
[詳細につきましては東芝ライテック通信No.20(2008年6月発行)をご参照ください。]

新機能

パソコン設定用ソフトウェアで簡単設定。
レイアウト変更によるスイッチ点滅エリアの変更や
明るさの設定をパソコンのグラフィック画面で簡単に設定!
[詳細につきましては東芝ライテック通信2007年12月号をご参照ください。]

T/Flecs 新システム イメージ図



仕様変更点一覧

従来仕様

■接続台数

機器構成	エリアコントローラ	1システムあたり1台	
	通信ユニット	127台(エリアコントローラ1台あたりの最大数) 各通信ユニットに接続できる端末は60台	
	端末器	明るさセンサ	255台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
		人感センサ	255台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
		壁スイッチ	255チャンネル(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
		設定器	3台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
通信機能付照明器具	1023台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)		
制御点数	グループ※1	511グループ(エリアコントローラ1台あたりの最大数)	
	シーン※2	31シーン(エリアコントローラ1台あたりの最大数)	

※1 制御する最低単位で、一つのグループには複数の端末器をグループングします。
※2 複数のグループを一斉起動させる為の単位です。

■通信距離

見通し距離範囲a 見通し距離範囲b 見通し距離範囲c

エリアコントローラと通信ユニットの見通し距離範囲(30m)

エリア コストローラ 通信ユニットA 通信ユニットB 通信ユニットC

それぞれの通信ユニットが見通し距離範囲(30m)内の信号を検知・中継しながら通信します。

新仕様

■接続台数

機器構成	エリアコントローラ	1システムあたり1台	
	通信ユニット	20台(エリアコントローラ1台あたりの最大数) 各通信ユニットに接続できる端末は60台かつ、 総消費電流500mA以下	
	端末器	明るさセンサ	255台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
		人感センサ	255台(通信ユニット1台あたり15台まで)
		壁スイッチ	255チャンネル(通信ユニット1台あたり15台まで)
		設定器	2台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)
通信機能付照明器具	1023台(エリアコントローラ1台あたりの最大数)		
制御点数	グループ	255グループ(エリアコントローラ1台あたりの最大数)	
	シーン	31シーン(エリアコントローラ1台あたりの最大数)	
	ゾーン	50ゾーン	
	リンク	明るさリンク30 人感リンク30	
	スケジュール	8プログラム 特定日50日	

■通信距離

見通し距離範囲a 見通し距離範囲b 見通し距離範囲c

エリアコントローラと通信ユニットの見通し距離範囲(10m)

エリア コストローラ 通信ユニットA 通信ユニットB 通信ユニットC

それぞれの通信ユニットが見通し距離範囲(10m)内の信号を検知・中継しながら通信します。

T/Flecsシステム 設置時の注意事項

- 通信ユニットを通して無線で中継できる台数は10台までとなっておりますので、エリアコントローラはセンターに設置することをおすすめします。
- エリアコントローラ、通信ユニットは金属製の壁、ロッカー、家具などによって無線通信に大きく影響を受けることがあります。見通しがよい場合でも壁などから5m以上離すように設置してください。また、廊下ではなるべく無線など見通しのよい場所に設置してください。